

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和7年1月15日(2025.1.15)

【公開番号】特開2023-108847(P2023-108847A)

【公開日】令和5年8月7日(2023.8.7)

【年通号数】公開公報(特許)2023-147

【出願番号】特願2022-10115(P2022-10115)

【国際特許分類】

B 6 2 D 5/04(2006.01)

10

B 6 2 D 3/12(2006.01)

F 1 6 H 55/17(2006.01)

F 1 6 H 55/26(2006.01)

【F I】

B 6 2 D 5/04

B 6 2 D 3/12 5 0 3 Z

F 1 6 H 55/17 Z

F 1 6 H 55/26

【手続補正書】

20

【提出日】令和6年12月27日(2024.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 4】

本例の構造では、ラック軸11の周方向に関する操舵側ラック28とアシスト側ラック29(図1参照)との互いの位置関係が設計で定められた所定の位置関係にあり、かつ、ラック軸11の周方向に関する操舵側ピニオン25とアシスト側ピニオン41(図1参照)との互いの位置関係が設計で定められた所定の位置関係にあるように製造された場合には、操舵側ピニオン25aの歯55aの歯面56aを、中間部66において、操舵側ラック28の歯57の歯面58(図9参照)に対し、より広い接触面積で接触させることができる。その他の構成および作用効果は、第1例と同様である。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 4】

40

1 電動パワーステアリング装置

2 ステアリングホイール

3 ステアリングシャフト

4 ステアリングコラム

5 a、5 b 自在継手

6 中間シャフト

7 ハウジング

8 操舵機構部

9 アシスト機構部

10 操舵側ピニオン軸

50

1 1	ラック軸	
1 2	操舵輪	
1 3	アシスト側ピニオン軸	
1 4	ラック収容部	
1 5	操舵側ピニオン収容部	
1 6	アシスト側ピニオン収容部	
1 7	操舵側ガイド収容部	
1 8	アシスト側ガイド収容部	
1 9	ギヤハウジング部	
2 0 a、2 0 b	取付部	10
2 1	ウォーム収容部	
2 2	ホイール収容部	
2 3	取付フランジ	
2 4	操舵側ラックガイド	
2 5、2 5 a	操舵側ピニオン	
2 6 a、2 6 b	軸受	
2 7	タイロッド	
2 8、2 8 a、2 8 b	操舵側ラック	
2 9	アシスト側ラック	
3 0	ねじ孔	20
3 1	球面継手	
3 2	雄ねじ部	
3 3	パッド	
3 4	弾性部材	
3 5	押圧面	
3 6	操舵側キャップ	
3 7	アシスト側ラックガイド	
3 8	ウォーム減速機	
3 9	電動モータ	
4 0	トルクセンサ	30
4 1	アシスト側ピニオン	
4 2 a、4 2 b	軸受	
4 3	ローラ	
4 4	ホルダ	
4 5	ピン	
4 6	転がり軸受	
4 7	弾性部材	
4 8	アシスト側キャップ	
4 9	ウォーム	
5 0	ウォームホイール	40
5 1	キャップ	
5 2	キャップ	
5 3	ラックブッシュ	
5 4	ラックブッシュ	
5 5、5 5 a	歯	
5 6、5 6 a	歯面	
5 7、5 7 a、5 7 b	歯	
5 8、5 8 a、5 8 b	歯面	
5 9	歯	
6 0	歯面	50

6 1 操舵側軸部
6 2 アシスト側軸部
6 3 接続部
6 4 齒
6 5 齒面
6 6 中間部
6 7 a、6 7 b 端部
6 8 中間部
6 9 端部
1 0 0 ラック軸
1 0 1 ラック
1 0 2 ピニオン軸
1 0 3 ピニオン
1 0 4 齒
1 0 5 齒面
1 0 6 齒
1 0 7 齒面

10

20

30

40

50